

赤ちゃん抱っこ体験 3 / 5

3年生と乳児とその母親との交流体験活動がありました。これは、埼玉県が推奨する「親の学習」の中の「親になるための学習」として実施しました。2学期の「保育体験」と併せて、生徒自身が将来、あたたかい親子関係を築いていくための啓発活動と位置づけています。

ご参加くださった母子、お手伝いくださったボランティアの方には深く感謝します。





女子は妊婦さんにお腹を触らせてもらいました



抱っこがじょうずになりました

<生徒の感想>

・妊婦さんにお腹を触らせてもらい、赤ちゃんが動くのを感じることができ、貴重な体験ができました。参加してくれたお母さんから様々なアドバイスをもらい、自分が15年前どうだったのか考えることもでき、親には感謝しなくてはいけないと改めて思いました。(女子)

・赤ちゃんは知らない人がいると不安になりすぐに泣いてしまうことがわかりました。15年前は、同じ赤ちゃんだったので、ここまで大きく育ててくれた親に感謝したいと思いました。(男子)

・赤ちゃんの特徴を理解したうえで遊んであげることができたし、「赤ちゃんはこんなに小さいんだな」ということを改めて自分の目で確かめることができました。赤ちゃんを抱っこする際に、命の重みを感じ、ここまで自分が成長できたのも親のお陰なので、感謝したいと思います。(女子)

<乳児の母の感想>

・赤ちゃんと中学生が触れ合うことは少ないでしょうから、このような時間がたくさんあるといいなと思いました。娘の意外な一面を見られたことも、私自身の収穫でした

・泣いてばかりの娘を嫌な顔一つせず、一生懸命あやしてくれた生徒さんが感じよかったです。とてもよい体験ができました。